

映像	内容
<p>タイトル VTR</p>	<p>オープニングタイトル</p>
<p>リモート① 2S T 麒麟 田村裕 T 藤井未莉佳 T 後藤圭二市長</p>	<p>田村： お元気ですか！市民のみなさん。麒麟の田村裕です。</p> <p>藤井： 藤井未莉佳です。 今回は、なんとスペシャルゲストにご登場いただきました。後藤市長です。 よろしくお願いします。</p> <p>田村： よ！来た！</p> <p>後藤市長： なんと！というほどではないですけどね。ちょこちょこ出させていただいて。</p> <p>田村： いつかは来るやろう、リモートの間に来るやろうなと思ってました。</p> <p>後藤市長： ありがとうございます。後藤です。よろしくお願いします。</p> <p>田村： ありがとうございます。 市長、どうなんでしょう？吹田市にとって新型コロナの影響というのは。</p> <p>後藤市長： 吹田だけじゃなくて全国影響受けてない人はいてないですよ。</p> <p>田村： 本当にそうですね。 吹田市役所としては働き方というのは何か改革されているんですか？</p> <p>後藤市長： リモートワーク、STAY HOME、いろいろ試しはしたんですけど、やっぱり市民と直接お話しをして、ご相談を受けて、手続きをしてっていうのが。やっぱり直接お話しせんとあかんっていうのは実感しましたね。そこまでリモートワークできません。</p>

田村：

市長、ちゃんとしてはるんですね。いつも会って喋ったりするたびに100%の確率でふざけてはるので、今、この話を振っても、もしかしたらふざけはるんちゃうかな？ってビクビクしながら。

後藤市長：

普段、そうやってふざけて（真面目を）溜めてるんですね。

田村：

真面目を充電してるんですか？

後藤市長：

この4か月、真面目を一気に注入しましたね。

藤井：

実際に困ってる方々の声を直接聞いて、いろんなサポートをする取り組みを吹田市はされてますよね。

後藤市長：

例えば、国が全国全員に10万円ってなりましたよね？
これね、広くやるのが国であり、大阪でいうと大阪府なんですね。
我々の強みっていうのは、極端にいうと1人1人の顔が分かるんですよ。
「この人が今、こういう状況で、こう苦しんでおられるな」と。
例えば、ひとり親家庭とか、子育ての最中で児童手当貰ってるところ、
それから給食代大変やろうな、と。各職員が一生懸命想像力を働かせて
「ここに投入せなあかんのちゃうか」ということを考えた結果、
相当オリジナルな対策になりましたね。

田村：

市長、市民のみなさんに一言いただきたいんですけど、よろしいでしょうか？

後藤市長：

もう4か月、みなさん本当に大変な思いをして自粛もされてると思います。
ここから一気に緩まるってことは当分は無理やと思うんですけど、
キーワードとしては、市報にも書いたんですけど「恐る恐るの試行錯誤」。
試行錯誤も一気にしてしまう場合がありますけど、ちょっと恐る恐るやって
「あ、アカンかったな」ってもう1回戻る。段々段々、元に戻していく。
そして、元に戻った時には今までと違う社会が待っていると。
もっと豊かな社会が待っていると。大いにお笑いを聞いて、腹の底から
笑いましょうみたいなね。上手いことまとめましたね。

映像	内容
リモート①	<p>田村： 自分で言うたらダメです。</p> <p>後藤市長： そういう前向きなことも楽しく感じながらコロナ対策、ここは厳しくやっつけていかなあかんなと思っています。</p> <p>田村： 恐る恐る変わっていきましょう。</p> <p>後藤市長： そうですね。ぜひよろしくお願いします。</p> <p>藤井： 市長の出演はここまでということで、改めて、ありがとうございました。</p> <p>後藤市長： ありがとうございました。</p> <p>田村： お忙しい中、ありがとうございました。</p>

映像	内容
<p>VTR②</p>	<p><u>ナレーション・藤井</u> 大阪空港から門真市、そして彩都を結ぶ北大阪の動脈、大阪モノレール。28キロと、日本で一番営業距離の長いモノレールです。そんな大阪モノレールの車両基地が吹田市の万博記念公園近くにあることをご存知ですか？そこで、今回は大阪モノレールの車両基地内部に潜入。モノレールの知られざるトリビアを紹介したいと思います。</p> <p><u>タイトル「鉄道のまち吹田 潜入！大阪モノレール車両基地」</u></p> <p><u>リポーター 廣川陽子</u> こんにちは！リポーターの廣川陽子です！ 今回、私がやってきているのは大阪モノレールの車両基地。こちらは車両のメンテナンスや入れ替えなどが行われる 言わば大阪モノレールの心臓部です。</p> <p><u>ナレーション・藤井</u> そんな車両基地を案内してくれるのは大阪モノレール総務部の西浦 涼さん。</p> <p><u>リポーター 廣川陽子</u> 今日は案内を宜しくお願いします。</p> <p><u>大阪モノレール 西浦涼さん</u> はい。お願い致します。</p> <p><u>ナレーション・藤井</u> いざ構内へ。</p> <p><u>リポーター 廣川陽子</u> かなり広いようですが、どれくらいの広さがあるんですか？</p> <p><u>大阪モノレール 西浦涼さん</u> だいたい5万平方メートルございます。 甲子園球場で言いますとだいたい1.8個分。</p> <p><u>リポーター 廣川陽子</u> 1.8？じゃ、かなり大きいですね。うわ～、これはレールですか？</p> <p><u>大阪モノレール 西浦涼さん</u> はい。我々はケタという風と呼んでるんですけども、こちらのケタを抱え込んで走行しております。</p>

リポーター 廣川陽子

抱え込んで！？へ～！高電圧危険って書いてますね。

大阪モノレール 西浦涼さん

はい。パンタグラフが上にございますので、モノレールはこちらから電力を供給されて、それを動力として走っています。

ナレーション・藤井

大阪モノレールといえば、最近 Youtube 動画で話題のこの分岐。世界中で70万回以上の再生回数を記録し更に、この分岐を一目見ようとたくさんの外国人が万博記念公園駅を訪れています。今回、そんな分岐を、目に前で見せていただきました。

リポーター 廣川陽子

動きました！うわ～、すごい！思ったより早いですね、動き方が！

大阪モノレール 上田日出男さん

だいたい一転換15秒程度で動くようになってます。

リポーター 廣川陽子

すごい！これだけ大きいものがこんなに速く！
で、上を私たちが乗ったモノレールが動くということですね。
また動きました！こんなに間近で分岐が見られるとは思いませんでした。

ナレーション・藤井

興奮冷めやらぬ廣川さん。続いてやってきたのは列車検査場。

リポーター 廣川陽子

うわすごい！モノレール、こんなに近くで中が見えます。
すごい、こんなに大きいんですね！

大阪モノレール 豊田裕三さん

ここはモノレール車両の安全運転に欠かせない検査を行う検査場になります。

リポーター 廣川陽子

検査場！？毎日こう言うメンテナンスは必要ですか？

大阪モノレール 豊田裕三さん

そうですね。基本8日ごとに列車検査を行っています。

リポーター 廣川陽子

このモノレールはどうやって走っているんですか？

大阪モノレール 豊田裕三さん

大阪モノレールでは1本のレールに台車が跨って走行しています。

リポーター 廣川陽子

またがる形なんですね。

大阪モノレール 豊田裕三さん

一般鉄道と異なって、こちらにある水平輪というものなんですけども、レールの側面に挟むような形で取り付けられておりまして、脱線しない構造となっています。

リポーター 廣川陽子

これのおかげで、脱線せず安全に運行できるんですね。

ナレーション・藤井

次にやってきたのは、細部検査場。ここはモノレールを装置ごとに分解し、ブレーキやモーターといった重要部を検査する場所です。

リポーター 廣川陽子

ちょうど今、何かが。

大阪モノレール 大財正和さん

走行装置の台車を検修している所になります。

リポーター 廣川陽子

ここで細かな検査をしたり、作業をしたりするんですね。

大阪モノレール 大財正和さん

モーターだとかブレーキ装置を分解整備している場所となっています。

リポーター 廣川陽子

これはなんですか？

大阪モノレール 大財正和さん

スカートと言いまして車体の下側、駅のホームの下側にある部分になります。

リポーター 廣川陽子

跨いでいる？それがここなんですか？こんなに大きいものなんですか。

大阪モノレール 大財正和さん

なかなか近くで見ることはできないので、こうしてみると大きく感じられると思います。

リポーター 廣川陽子

ここで細々したメンテナンスをしたり、調整をしたりということは結構、神経を使われますよね。

大阪モノレール 大財正和さん

そうですね。モノレールは道路の上、人の上を走っているので、物が落下したりすると大変な惨事がおきますので気を使って整備を行なっています。

リポーター 廣川陽子

車両って、どれくらいの重さがあるんですか？

大阪モノレール 大財正和さん

車両は1両あたり28トンで、それが4つ付いてますんで、だいたい100トンくらいのものが走っていると。

リポーター 廣川陽子

そんなに重いものが私たちの頭上を走っている。
安全に走行するために、この場所があるということですね。

ナレーション・藤井

現在、大阪モノレールでは大きく分けて3つの車両が走っています。開業当初から走っている1000系。そして2代目の2000系。最新は昨年導入された3000系です。実はこの3000系、デザインスタッフに初めて女性が参加しました。車内の窓は大きくとられ、明るい車内。シートや吊り革の色はピンクを使用。更に連結器部分にはガラスを採用するなど、革新的なデザインでグッドデザイン賞も受賞しているんです。ここでなんと廣川さん、最新車両3000系の運転席へ案内してもらいました。

リポーター 廣川陽子

これが運転士さんがいつも座ってらっしゃる椅子ですね。

大阪モノレール 大財正和さん

そうです。

リポーター 廣川陽子

すごいなんか、神聖な気持ちになりますね。これは何て言うんですか？

大阪モノレール 大財正和さん

それはマスコンハンドルと言いまして、電車を動かすための装置になります。

リポーター 廣川陽子

へ～！これでスピードの調整だったりもするんですね？
この辺のボタンで、何か絶対に触ってはいけないものは？

大阪モノレール 大財正和さん

基本はこちらに書かれている発報信号と非常発報というのが異常が発生した時に、付いてる装置なんで、ここは触らないように蓋がついて、押せないようになっています。

リポーター 廣川陽子

押したら？

大阪モノレール 大財正和さん

本線の電車線が全て消えてしまって、電車が動かないというような状態になりますので。

リポーター 廣川陽子

全線？

大阪モノレール 大財正和さん

全線が止まってしまいます。折角なので右の下にあるペダルを踏んで頂くと。

リポーター 廣川陽子

これですか？ これ良いんですか？ 踏んで？ じゃあ行きますよ！せ～の。
（警笛）すごい！これが警笛！？ もう一回だけいいですか？

大阪モノレール 大財正和さん

はい。どうぞ！

リポーター 廣川陽子

（警笛）すごい！貴重な体験をありがとうございました。

ナレーション・藤井

さて、ここからは大阪モノレール激レア体験3連発をお届けします。
まずは、大阪モノレールのドクターイエロー！？

リポーター 廣川陽子

黄色いですね。

大阪モノレール 上田日出男さん

はい。全て安全カラーにしております。

リポーター 廣川陽子

そういう理由があるんですね。大きいですね。

ナレーション・藤井

この車両「工作車」と呼ばれ、軌道や電気設備の点検に使われている車両なんです。

リポーター 廣川陽子

モノレールに普段乗れても、こういう工作車って本当に乗れないですからね。うわ～！中は広いんですね。

大阪モノレール 上田日出男さん

軌道と電設備がその回りに付いているんですけども、それを点検するために。

リポーター 廣川陽子

こういうふうになっているんですね。
これ開けた状態で走ることもあるんですか？

大阪モノレール 上田日出男さん

あります。軌道の走行面を見たりする時は開けて走ります。

リポーター 廣川陽子

この工作車が走るのってどのくらいの時間帯なんですか？

大阪モノレール 上田日出男さん

モノレールの運行が終了してから、だいたい0時半以降ですね。
それから朝の4時半までです。

リポーター 廣川陽子

普段、私たちはなかなか見ることが出来ないというレアなものですよね？

ナレーション・藤井

滅多に出会えない工作車。近年は電車好きの間で話題となり、スマホの待ち受けにする人もいます。続いては？

リポーター 廣川陽子
こちらはなんですか？

大阪モノレール 大財正和さん
こちらは「洗車機」といまして、今モノレールは8日に1度洗車を行っています。今日は折角なので廣川さんに、車内に乗ってもらって洗車の方の体験をしていただきたいです。

リポーター 廣川陽子
洗車体験？

ナレーション・藤井
モノレールを洗う洗車装置は長さ13.5メートル、幅5.5メートルの巨大な箱状のマシーンです。

大阪モノレール 大財正和さん
これ、前も自動的に洗うようになってますんで、こちらで体験して頂くか、中に乗って体験して頂くか。

リポーター 廣川陽子
どうしよう？どっちがいいかな？

大阪モノレール 大財正和さん
多分、なかなかないのでこちらで。

ナレーション・藤井
それでは、洗車スタート！ 行程はおよそ10分間。すべて自動で行われます。

リポーター 廣川陽子
すごい水が出てきました！うわ～！洗われてます！すごい！
すごい！水圧がすごい！車の洗車の体験はありますが電車の洗車って、こんなことないですよ。一生に一回かもしれないですね。

ナレーション・藤井
そして、最後の激レア体験はこんなやつ。

リポーター 廣川陽子
西浦さん、これはなんですか？

大阪モノレール 西浦涼さん

はい。これは脱出シューターでございます。

リポーター 廣川陽子

脱出シューター！…ってなんですか？

大阪モノレール 西浦涼さん

こちら緊急時等にお客様に車両から安全に脱出して頂くための器具でございます。

ナレーション・藤井

モノレールはほとんどが高架。よって万が一の際、お客様をスムーズに誘導できるよう、職員の避難訓練を年数回、本社ビルの屋上から行なっているんだそうです。ちなみに高さは15メートル。

リポーター 廣川陽子

屋上に来てしまいました。こちらが脱出シューターですね？

大阪モノレール 吉廣聡明さん

モノレールが駅間で止まってしまった場合のお客様の救出方法の一つとして、脱出シューターというのを車両に備えています。

ナレーション・藤井

それでは激レア、高架からの脱出体験スタート！

リポーター 廣川陽子

怖いよ～！行きますよ！怖い怖い！

ナレーション・藤井

ちなみに今まで大阪モノレールでは脱出シューターを使うような緊急時は一度も発生したことはないそうです。廣川さん、レア体験はいかがでしたか？

リポーター 廣川陽子

怖かった！でも大丈夫！

リモート②

藤井：

2019年3月前半号の特集をご覧いただきました。
ということで、ここからは大阪モノレールの畠中さんと大財さんに
リモートでご出演いただきます。よろしくお願いします。

畠中さん・大財さん：

よろしくお願いします。

藤井：

今回、大阪モノレールの方にご出演いただいたのは理由がありまして、
今年が大きな節目なんですよね。畠中さん。

畠中さん：

はい。大阪モノレールは今年の6月1日で30周年を迎えました。

田村：

そうか、そんなに経つのか。おめでとうございます。
なにかメモリアルイベントなどはあるんですか。

畠中さん：

はい、いろいろありまして、この3月からなんですが、
大阪モノレール30周年と大阪万博も今年50周年なんですけど、
記念のラッピング車両というのが運行してしまっていて、万博当時の車両の
デザインを再現したのになっています。お客様に日頃の感謝の気持ちを
込めて500円のお得な乗り放題切符「サマーワンデーパス」というのを
発売することになりました。今年の7月と8月限定で発売予定です。

田村：

今年はかなり吹田市にとってメモリアルな年ですよね。
何もかもがアニバーサリーなすごい節目の年ですけども。
モノレールは景色良いですもんね。乗ってたら。

藤井：

秋にはイベント予定されているんですよね。

畠中さん：

11月3日なんですが、「大阪モノレールフェスタ」という大きなイベントを
予定してしまっていて、前回の特集で紹介いただいた車両基地の中をみなさん
に見学していただけるイベントであったりとか、ほかにも喜んでいただける
催し物をいろいろご用意しております。

田村：
興味がある方はぜひという感じですね。

藤井：
子どもとか喜びそうですね。

田村：
ハートのつり革というのは、今後は？

大財さん：
今も現在運行中です。検査等で運行していない日もあるんですが、確率的には7000分の1で御覧になれます。
ちょうど今日は同じもの実物を持ってきました。これが今現在も車両についていまして、これも取り付け位置が変えられるようになっています。だから「今日はこの車両のここについていた。」というところもあるんですけども、数日経つと違う場所についているという可能性もありますので、ご乗車された時には乗っていただいて、探していただければいいなと思います。

藤井：
ここで番組を御覧のみなさんにプレゼントをいただいています。
現在、大阪モノレールで運行中の3000系と大阪万博50周年記念のラッピング車両のペーパークラフトをセットにして5名様にプレゼントしてくださいということで、実物がこちら！畠中さん。

畠中さん：
はい。こんな感じで、これが万博50周年記念ラッピングです。
ペーパークラフトになっているので、お子様とかに楽しんで組み立てていただいて、こんな感じで取れるんですよ。

藤井：
伸びるんですか？

畠中さん：
中にシールとかも貼っていただけのようになっていて、結構楽しんでいただけると思います。

田村：
これは、もちろん今だけのものですね？

畠中さん：

そうですね。これはイベントとかの限定なので、今のところ発売の予定がなくて、結構レアな商品です。

田村：

非売品？今のところ手に入れようと思っても手に入らないんですか？

畠中さん：

そうですね。たぶんまだ持っている方はいないと思います。

藤井：

レアですね。

田村：

ありがとうございます。

藤井：

欲しいという方は、はがきかインターネットで受け付けています。

必要事項と番組の感想を忘れずに添えてお申込みください。

広報番組のホームページを御覧になってください。

田村：

お忙しい中、ありがとうございました。

畠中さん・大財さん：

こちらこそ、ありがとうございました。

映像	内容
<p>VTR</p>	<p><すいた笑顔（スマイル）体操> 2番のみ</p>
	<p><吹田お達者体操> お達者体操 パート5</p> <p>【股関節を開く・上体を倒す】</p> <p>①右足を広げ、両手で膝を押さえる ②上半身を前に乗り出し、ゆっくり戻ります ③反対側も同様に行います ※うつ向かないよう注意しましょう</p> <p>【左右の膝を抱える】</p> <p>①両手で右足を抱え胸に引き寄せる ②下ろします ※膝が痛い場合は太ももの裏から持ちましょう</p> <p>【お尻を左右交互に上げる】</p> <p>①右側のお尻を浮かせて下ろします ②左側のお尻を浮かせて下ろします ③2回ずつ繰り返した後、早くします</p>

+++

<新型コロナ関連情報>

ナレーション（藤井）：

<トリキリ①>

特別定額給付金について、

振込完了までに 1 か月ほど時間がかかります。

特に 5 月 25 日から 6 月 1 日の間は申請が集中したため、
受付・審査にお時間を頂いております。

出来るだけ早く振り込めるよう作業に努めておりますので
ご理解よろしくをお願いします。

また、振込の進捗は市の特別定額給付金のページ、または
コールセンターでご確認いただけます。

<トリキリ②>

市が進める新型コロナウイルス感染症緊急対策アクションプランに
5 月 21 日に 1 件、6 月 16 日に 6 件を追加し、
市議会 5 月定例会で提案しました。

新たに追加したものは、

市民生活の支援、医療・福祉現場への支援など、ご覧の通りです。

<トリキリ③>

新しい生活様式での熱中症予防のポイントをお知らせします。

換気を確保しながらエアコンを活用するなど、暑さを避けましょう。

屋外では、人との距離を取った上で、適宜マスクを外しましょう。

こまめな水分補給を心がけましょう。

日ごろから体温チェックするなど、健康管理をしましょう。

暑さに備えた体づくりをしましょう。

詳しくは厚生労働省のホームページをご確認ください。

映像	内容
スタジオ③	<p>藤井： ということで、エンディングとなりました。 今日は、市長が登場してくださいましたから。</p> <p>田村： 登場してくれましたね。 やはり、お忙しい中で時間を作っていただきましたけども、 吹田市はいろいろと対策を練って頑張ってくれているということが 改めて伝わりましたね。</p> <p>藤井： そうですね。市長の話を毎回リモートになってからしていたら、 来てくださいましたね。</p> <p>田村： ははは。言うとかもんやね。</p> <p>藤井： モノレールの方、お二人も出演してくださって。</p> <p>田村： いろいろとアニバーサリーで良いですね。 吹田市、盛り上げてほしいですね。各所。</p> <p>藤井： 秋のイベントもすごく楽しそうだったので、ぜひ開催してほしいと思います。</p> <p>田村： そうですね。市民の皆様も引き続き、コロナに恐る恐る気を付けながら いろんなことをはじめていきましょう。試行錯誤していきましょう。 本日もありがとうございました。</p> <p>藤井： ありがとうございました。さようなら。</p> <p>藤井 ナレーション： 吹田市広報番組「お元気ですか！市民のみなさん」 次回の更新日、内容はご覧の通りです。次回もぜひご覧ください。</p>